JFA キッズサッカーフェスティバル

いわて in おおふなと 写真館

****

日　時：　2023年12月25日（日）　<U-6/U-8/ガールズ> ９：３０～１２：００
会　場：　赤崎グラウンド（人工芝）
主　催：　（公社）岩手県サッカー協会
主　管：　大船渡市サッカー協会
特別協賛：　明治安田生命岩手南支社
協　力：　大船渡高校サッカー部
後　援：　公益財団法人日本サッカー協会（JFA）

内　容：　各カテゴリーに分かれて、グラスルーツ形式「楽しい動きボール遊び」と「各種ゲーム」
＊ サッカーに親しんだことのない子供も含め、多くの子供にボールを蹴る楽しみを味わってもらう

参加者：59名
U-6　：３０名【男：２３名、女：７名】
U-8：１６名【男：２０名】
ガールズ（小学１年～6年）：１３名【女：１３名】

運営スタッフ：**大船渡高校サッカー部**、地元協会スタッフ、岩手県サッカー協会キッズ委員会スタッフ

＜開会式の様子＞

大船渡市サッカー協会　三浦裕副会長より歓迎のあいさつ

＜受付・活動の様子＞

＜特別協賛　「明治安田生命岩手南支社」様による健康測定会の様子＞

＜大船渡高校サッカー部　活躍の様子＞

＜記念写真＞

U―6 参加者

U-8/ガールズ参加者

●参加者・保護者・指導者から寄せられた主な意見・感想

- 良かった点はコーチがすごく誉めてるのが聞こえてきて見てる親も嬉しくなりました。娘は誉められて自信がついたそうです。高校生、大人のスタッフ皆さん優しく、本気でやってくれて技が前より身に付いたそうです。今までのサッカー教室で一番楽しかったそうです。一人ぼっちになってる子供がいないような対応をされているのが伝わりました。高校生の皆さんは積極的に子供に関わってくれたのも良かったと思います。サッカーを始めてよかったなと思いました。
- 地元だけだと同年代でサッカーする機会も少ないので(年上の子達とやることが多い)、同い年の子とサッカーで触れ合えるのがすごく良い事だと思いました。
- サッカー経験の有無に関係ない企画で良かったと思います。
- 交流の場としてもとても良い場だと思うので、また機会があれば参加させて頂きたいと思います
- いつものように楽しく参加できました。ただこの時期は見ている保護者には辛い寒さでした。高校生だけで試合を担当しているとグリーンカードもシュートした子どもにしか出なかったのは少し残念でした。協会の方は細かいところまで見てくださり、褒められた子どもは喜んで報告してくれました。子どもたちが楽しめるように企画運営していただきありがとうございました。
- とても楽しく初めて本人がサッカーをやれたので助かりました。厳しいとは思いますが、もう少し回数を増やしてもらえるか、近隣町村で開催されるときの告知をしてもらえると参加する人数が増える気がします。
- 親から離れて、初めて会ったお友達と楽しそうにボールを追いかける姿を見て、子の成長を感じること出来ました。サッカーに興味を持ってくれたかは分かりませんが、このような経験は貴重だと思いました。
- いっぱいほめてくれた
- 知らない子とでもサッカーを通して仲良くなり、一緒に練習だったり試合をしている姿が良かったです。

・未経験な上に個人申し込みだったので親は心配でしたが、未経験の子も楽しめるように工夫されていてよかったです。寒い中ありがとうございました。
・また参加したいです
・とても楽しんでいました。スタッフの皆さんが笑顔で声を掛けてくださり、安心して見てられました。準備から当日までありがとうございました。
・子供が運動を通して学ぶ機会があまりないのでこういうイベントが増えたらとてもいいなと思います。子供が楽しみながらサッカーを出来た。

＜スタッフ対応のよかった理由＞
・みなさん笑顔で子供達に対応していただき、子供もたくさん褒めてもらえて、サッカーの楽しさを感じる事ができたようでした！
・全ての子供に優しく対応している姿が良かったと思います
・サッカーの技能ではなく楽しくプレーできるように声がけをしてくれるから。また今回は大船渡高校のサッカー部も活躍する場面があって良かったです。
・初めてのサッカーで緊張から輪に入っていけなかったのに対して、優しく興味を引くように自主性を重んじて促してくれたので、帰りたいが最初は強かったが最後はサッカーが好きになった、楽しかったと自分から言ってくれるまでになったからです。とても助かりました、ありがとうございました。
・いっぱいほめてくれた
・元気に楽しませてもらって子供も喜んでいました(^^)
・教えるのが分かりやすくてひとりぼっちにならなかった。娘が戸惑ってるときも分かりやすく話してくれた。ギャグを言って終始朗らかに進んでいました。コーチと一対一で教わることが出来て沢山誉められて嬉しそうでした。

2024JFA キッズサッカーフェスティバル in おおふなと【感想】大船渡高校サッカー部

①　２年・キャプテン　臼井　昇汰
普段、私たちは、サッカーに「する」側で関わっていて、今回「支える」という立場から関わってみて、いつもとは違う多くの学びを得ることができました。小さい子への接し方や企画、運営等、すぐにうまくできないことこともありますが、サッカーを純粋に楽しむ姿勢であったり一生懸命ボールを追いかける彼らの姿から得た感覚は、これからの自分のサッカーにも活かしていきたいと思います。

②　１年・副キャプテン　川原　悠馬
今回スタッフとして参加してみてわかったことは、伝える事の難しさです。指示が上手く通った場面と、なかなか指示が伝わらない場面もあり、どうしたら上手く伝えられるのかを、考えさせられました。自分は指導者、コーチに興味があるのですが、この高校年代のうちに、こういう経験ができたというのは、すごく良い機会になりました。ありがとうございました。

③　２年　今野　瑛心
自分は、キッズフェスティバルの落とし込みに参加できないまま当日を迎えたので不安が大きかったのですが、運営の皆さんに話しかけていただき、緊張がほぐれて子供たちと積極的に関わることができました。そして何より、一緒になって楽しむことができました。純粋にサッカーに取り組む子供たちの姿からスポーツの素晴らしさが改めて分かったような気がしました。

④　２年　常陸　勇飛
自分が担当していたコートでは、鬼ごっことドリブルを子供たちと一緒に行いました。みんなニコニコしながら取り組んでくれました。子供たちに楽しかったかどうか聞くと、みんな元気に手を挙げて返事をしてくれて嬉しかったし、準備してきてよかったなと思うので、これを機にサッカーを始めてくれる子がいれば嬉しいなと思います。今回は、教える側で子供たちをまとめるといった多少の難しさおあったけれども、普段とは違った立場でサッカーに関われて自分にとっても良い経験になりました。

⑤　２年　志田　拓海
今回、キッズフェスティバルにスタッフとして参加し、サッカーを教える立場から子供たちと触れ合い、改めてサッカーの楽しさを実感しました。子供一人一人にどのように接するか、どんな声がけをするかなどのアドバイスももらいながら、とても楽しい時間になったと思います。何よりも子供たちの笑顔がとても印象に残りました。

⑥　２年　清水　颯太

今回のキッズサッカーフェスティバルを通して、サッカーをする側ではなく支える側で関わることで、更にサッカーを好きになることができました。子供たちを指導することには、最初は緊張していましたが、子供たちが「ぐいぐい」来てくれたので、すぐに馴染むことができました。今回このような機会をいただき、ありがとうございました。

⑦　２年　伊藤　匠太郎

今回のキッズサッカーフェスティバルでは、キッズへの指導を通して指導者として人に教えることの難しさやコミュニケーションやリーダーシップの重要性を感じることができたり、子供達の純粋にサッカーを楽しむという気持ちも感じることが出来たりと、とても良い体験をすることが出来てとても良かったです。このような貴重な機会を与えていただき、ありがとうございました。

⑧　１年　髙橋　優斗

僕はキッズサッカーフェスティバルを通して、相手に教えるために工夫するということの難しさに気づきました。特に、初めてサッカーをやる子に対して、どのようにボールに触れてもらうかを考えるのは、すごく難しいことだと感じましたが、同じコートの人とコーチの助言のおかげで、乗り切ることができました。

⑨　１年　新沼　冬羽

今回のキッズサッカーフェスティバルでは、いつもとは違う指導者としての立場で参加し学んだことがあります。それは、コミュニケーションです。最初は元気がなかった子がいても、ハイタッチや会話などをすることで、すぐに溶け込ませることができ、サッカーを楽しんでもらえたからです。他にも、子供たちとサッカーをしていくうちに指導者としての教えることの難しさや、その重要性など多くの経験も積むことができました。今回得た経験を次に活かしていきたいと思います。このような貴重な機会をくださり、ありがとうございました。

⑩　１年　杉山　勝基

今回のサッカーフェスティバルは、初めは不安が大きかったですが、一人でボールを蹴っている子に声をかけて一緒にプレーすることができました。また、子供たちの中には、相手を挑発したりボールをわざと遠くへ飛ばしたりする子供もいたので、どのように注意するべきかなど、今後に向けて考えてみようかと思います。

⑪　１年　泉田　庵人

講習を受けたり、実際に同じメニューを練習したりと対策はバッチリだと思っていましたが、思っていた以上に子供たちは言うことを聞いてくれず大変でしたが、回数をこなすとともに指導にも慣れてきて、最後の方には時間いっぱいサッカーを楽しんでもらえたので良かったです。自分はＨコートのゴールが逆向きに設置してあるゲームコートの担当だったけど、子供たちはすぐにその意味を理解しプレーしていたので驚きました。年齢によってサッカーの楽しみ方があると思うけど、Ｕ８らしくサッカーを楽しんでもらえたと思うし、自分も一緒にプレーする中で同じ目線になってサッカーでできて、とても楽しかったです。今回のキッズサッカーフェスティバルで小さな子供との接し方も少し分かったので、来年はもっと高校生らしく振舞い、フェスティバルに参加してよかったと子供にも親御さんにも思ってもらえるようにしたいです。

⑫　１年　金野　碧

今回キッズサッカーフェスティバルに参加して、最初は初めての体験だったし、やり方も全く分からないところから始まった状況だったけど、やっていくうちに理解も深まり、新しい言葉なども覚えながら、本番では、子供たちに楽しませようと自分も楽しみながら指導することができ、自分としては上出来だったと思います。そして、このフェスティバルをやってみて、改めて今まで自分を支えてくれている指導者の人たちや会場を準備してくれる人たちに感謝し、この気持ちを忘れずに自分のサッカーも取り組んでいきたいと思いました。

⑬　２年・マネージャー　熊谷　祐海

今回のキッズサッカーフェスティバルで、スタッフとして参加して、普段は全てにおいて用意されたものを頑張ることが多いですが、自分たちでＵ８の子たちが楽しめる環境を用意するという事の大変さを学びました。参加してくれた子たちが楽しそうにサッカーしてくれて嬉しかったです。ありがとうございました。

⑭　２年・マネージャー　千葉　結寧

今回キッズサッカーフェスティバルでスタッフとして参加させていただきました。いつもは選手のサポートをしていますが、年齢が違うだけでも気をつけなければならないところが全然違うと感じました。中でも１番心に残っていることは、子供たちの目線になって考えるということです。子供の目線に合わせてしゃがんで話したり、どう教えればサッカーを楽しんでもらえるかなどまでしっかり考える大切さを学べました。何よりも運営している方々のサッカーと子供に対する熱い思いにとても心動かされました。今回のキッズサッカーフェスティバルを通して、サッカーを好きになってくれた人が一人でも多く増えたらとても嬉しく思います。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

（編集：蝦名浩明）